

あなたに合った最高のシャフトを!

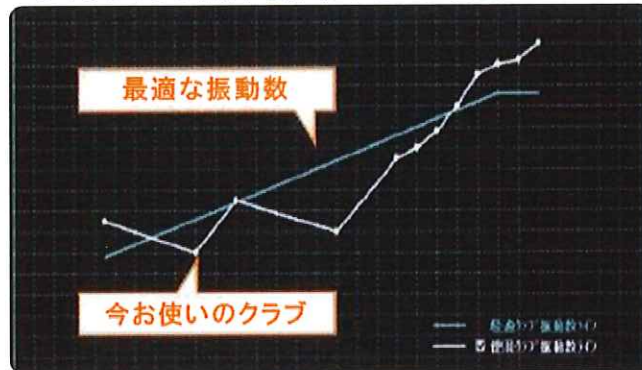
最適な振動数・重量・特性を導き出すことで、最適なシャフトが決まります。

全ての番手で気持ち良く振り抜けるようになることで、あなたのゴルフは劇的に変化します。

ぜひ一度、UST Mamiya のシャフトフィッティングを体感してください。

BEFORE

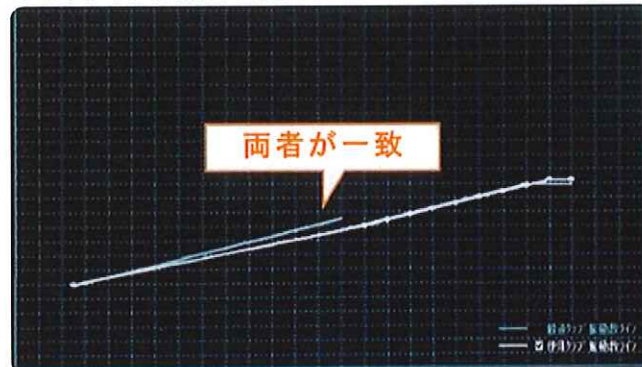
フィッティング前は、番手毎にバラバラな方がほとんど。



※ 画像はイメージです

AFTER

フィッティング後は、最適なフローで全番手同じ振り心地に。



※ 画像はイメージです

1. 最適振動数フロー

シャフト振動数フローとは、シャフトのしなり戻るスピードのことを言います。振動数が合っていない場合、スライスやフック等のミスが出る原因になります。

UST Mamiya のフィッティングでは、ゴルフに関する問診を基に、当社独自の最適な振動数グラフを導き出します。振動数の流

れがバラバラだとクラブによって不得意が出てしまいます。

バターを除く13本のクラブの振動数が最適なフローになることが、ゴルフを変えるために大事なポイントになります。

2. シャフト重量（握力）

振り切れる範囲で重たいクラブがいいとよく言われますが、弊社では試打をする前に握力を測定し、シャフトの重量選びの判断材料にします。

最適な重さのシャフトを選べば、振り抜きが良くなり飛距離UPにつながります。

振動数も大切ですが、クラブ全体の重量フローも非常に重要なポイントになります。

3. シャフトの特性

振動数と重量を選んだら、最後にシャフトの特性を選びます。最適な振動数や重さのクラブでも、特性の違いでクラブの軌道やミート率が変化します。

最新の弾道測定器「トラックマン」及び「GC2」、インパクトまでのヘッドの動きを捉える「HMT」を駆使し、最適な特性のシャフトを選ぶことで、ヘッド軌道が安定しボールの方向性が向上します。